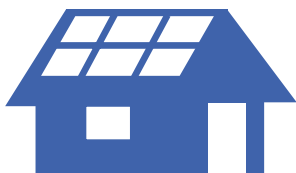


環境にやさしく・魅力に溢れ安心して暮らせる住環境の創出

人と環境にやさしい住環境づくり

平成21年度より、環境先進都市の実現に向けて、市民との協働による家庭部門の二酸化炭素排出量の削減を進めるため、住宅への太陽光発電システムの設置費用と、その設置と併せて行う住宅断熱改修工事費用の一部を補助する制度を創設しました。



(住宅用太陽光発電システム設置支援事業)

補助対象：①住宅用太陽光発電システム設置工事

②上記システム設置と併せて行う住宅断熱改修工事

補助額：①最大出力1kwあたり7万円(上限35万円)

②工事費用の10%かつ上限25万円

魅力ある住環境づくり

歴史的、自然的特性を活かした、ゆとりと潤いある魅力的な街なみ形成や、愛着や誇りを感じ、生涯に渡って住み続けたいと思える住環境の形成につながる市民の主体的な協定による改修等への支援を行い、協働を進めます。

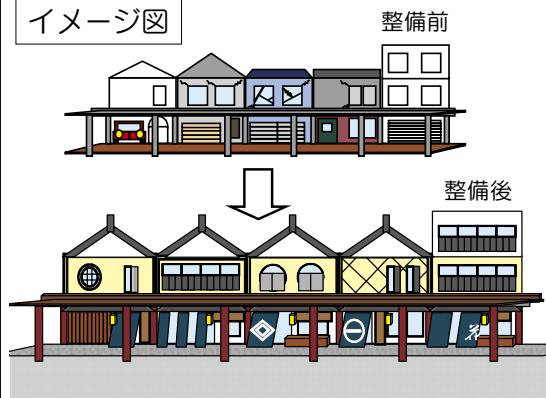
(まちなみ整備なじらね協定促進事業)

補助対象経費：①基本計画作成費 ②建築物工事費
③工作物工事費

補助率：1/2

限度額：①15万円 ②50万円 ③25万円

イメージ図



(街なみ整備助成事業)

補助対象経費：生け垣、板塀等の設置、協定に基づく雁木、住宅等の屋根、外壁等の整備(ただし、生け垣は1m当たり1万円、板塀は1m当たり4万円として算出)

補助率：2/3

限度額：66.6万円



整備前

雁木改修
(南区新飯田地区)



整備後

景観形成

個性ある美しいまち「にいがた」の良好な景観形成の実現のために、景観計画・景観条例を市民に周知しながら、市民、事業者と景観形成を推進していきます。



市営住宅

市営住宅は、住宅に困っている所得の低い方を対象とした住宅であり、現在、一般世帯向け住宅、高齢者向け住宅、身体障がい者向け住宅、母子世帯向け住宅など、約5,600戸あります。

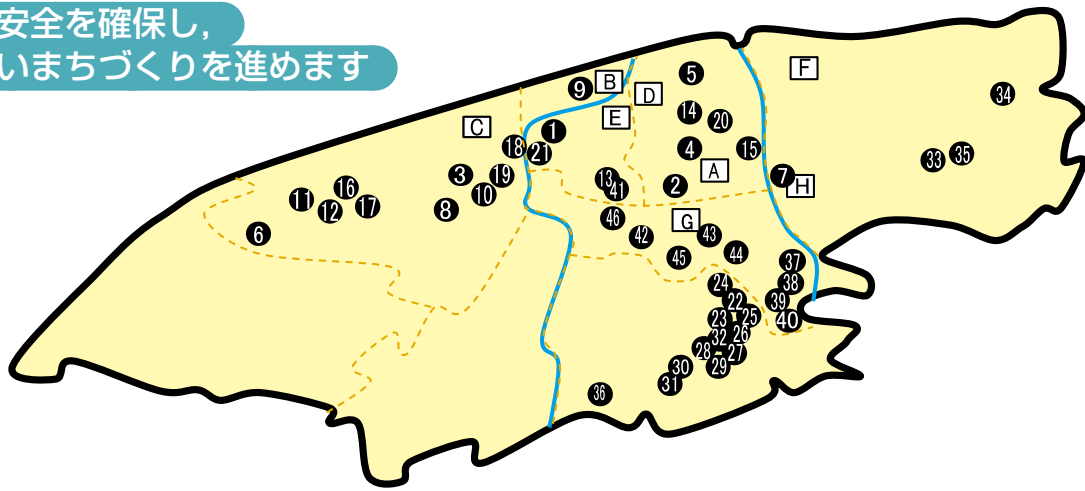


藤見町第2住宅

さらに、安心・安全な市営住宅を供給するため、補修・改修などによる住宅の適切な維持管理を行います。

(住環境政策課)

安心・安全を確保し、
住み良いまちづくりを進めます



新潟市地区計画条例による建築物の制限区域一覧(地図上●印)

1 新光町地区地区計画	20 松崎地区地区計画	39 横越インター北地区地区計画
2 もえぎ野地区地区計画	21 美咲町地区地区計画	40 横越インター東地区地区計画
3 小新西3丁目地区地区計画	22 荻川駅南地区地区計画	41 姥ヶ山東地区地区計画
4 上木戸地区地区計画	23 さつき野駅西地区地区計画	42 早通かきの木通り地区地区計画
5 空港西1・2丁目地区地区計画	24 荻川地区地区計画	43 亀田駅東地区地区計画
6 赤塚駅前地区地区計画	25 結地区地区計画	44 三條岡地区地区計画
7 すみれ野地区地区計画	26 川口地区地区計画	45 鍋田地区地区計画
8 小新梅田地区計画	27 北上地区地区計画	46 早通柳田地区地区計画
9 窪田町地区地区計画	28 山谷北・善道地区地区計画	
10 寺地西地区地区計画	29 埋堀地区地区計画	
11 内野西地区地区計画	30 程島地区地区計画	
12 内野戸中才地区地区計画	31 程島南地区地区計画	
13 姥ヶ山西地区地区計画	32 北潟地区地区計画	
14 河渡地区地区計画	33 豊栄駅北地区地区計画	
15 海老ヶ瀬地区地区計画	34 笹山地区地区計画	
16 新通輪ノ内地区地区計画	35 豊栄インター南地区地区計画	
17 新通地区地区計画	36 舟戸地区地区計画	
18 小新白鳥地区地区計画	37 横越東地区地区計画	
19 小新地区地区計画	38 横越南地区地区計画	

新潟市建築協定一覧(地図上□印)

A	石山団地商店街
B	新潟交通窪田町団地
C	小針川原地区
D	秋葉希望ヶ丘ニュータウン
E	沼垂・日の出ニュータウン
F	三菱瓦斯化学
G	ルナグランデ新潟南
H	サンクレーク新崎

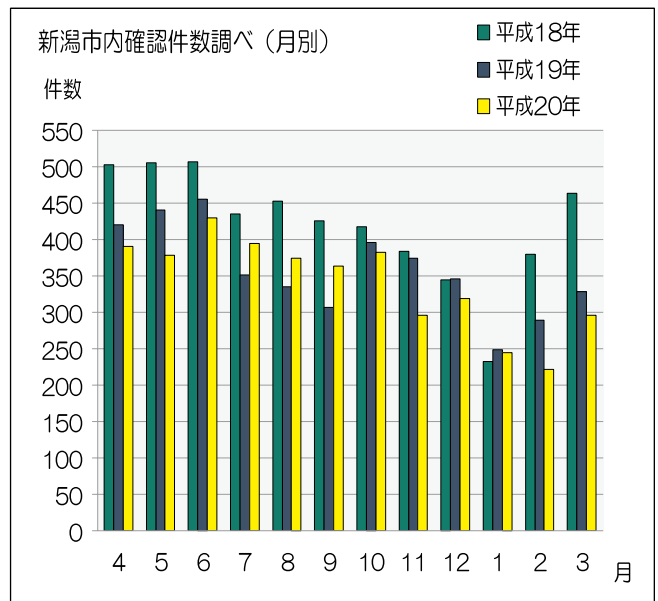
新潟市の木造住宅耐震補助制度の内容

区分		市民負担額
耐震診断	住宅の延べ面積が70㎡～280㎡の場合	1万円 (市補助額6～9万円)
	住宅の延べ面積が280㎡を超える場合	診断費用から9万円を引いた額 (市補助額9万円)
耐震設計		設計費用の1/2, 又は10万円を引いた額 (市補助額10万円)
耐震改修工事	一般の木造住宅	改修費用の2/3, 又は40万円を引いた額 (市補助額40万円)
	高齢者・障がい者の木造住宅(所得税非課税世帯)	改修費用の1/2, 又は60万円を引いた額 (市補助額60万円)

平成20年度 耐震木造住宅補助制度利用状況

耐震診断	104件
耐震設計	20件
耐震改修工事	22件

新潟市の建築確認申請の動向



(建築行政課)

新潟市の新しい公共建築

新潟市総合保健医療センター

平成21年3月竣工

構造：鉄筋コンクリート造 6階建
延床面積：8,008㎡

施設概要

- ・新潟市保健所
- ・新潟市急患診療センター
- ・新潟市口腔保健福祉センター
- ・新潟市医師会
- ・新潟市歯科医師会
- ・新潟市薬剤師会



新潟市急患診療センター
1階 処置室

(公共建築第1課)

新潟市の保健・医療の拠点施設として、保健所、医師会、歯科医師会、薬剤師会を集中配置して平時より連携強化を図り、公衆衛生の向上や市民の健康づくり支援のほか、災害時や様々な健康危機事象の発生時には迅速な協働体制により対応するため、旧新潟市民病院南病棟を改修し、市民の健康を支える保健中枢施設を整備しました。

豊栄児童センター

平成21年3月竣工

構造：鉄骨造 平屋建
延床面積：519㎡

主要諸室

- ボランティア室、集会室、
- 図書と映像の部屋、
- 創造の部屋、体育遊戯室



体育遊戯室

(公共建築第1課)

幅広い年齢層の児童の健全育成を図り、隣接する豊栄地域保健センターを利用される高齢者や豊栄福祉交流センターに通われる障がい者の方々など、様々な人々との交流による生きた人間関係を子供たちに体験させることを目的とした施設です。周辺の豊栄図書館や(仮称)豊栄文化会館(平成22年2月竣工予定)等も有効活用できる配置としています。

新潟市立鳥屋野小学校

平成21年3月竣工

構 造：鉄筋コンクリート造5階建

床 面 積：校舎8,556㎡

屋内体育館1,523㎡

教室前廊下を広くした多目的スペースを設け、
多様な学習形態に対応できる空間としている。



普通教室

廊下拡張型
多目的スペース

主要諸室

教務室、普通教室、
多目的スペース、
ボランティア室、音楽室、
図工室、理科室等



児童数急増に伴う学級増のため、旧水道局浄水場跡地への全面移転改築により、教室前には廊下拡張型多目的スペースを設ける等、充実した学習空間を実現しました。ボランティア室と地域開放玄関を別に設け、地域開放を視野に入れたゾーニングを実践し、地域コミュニティの拠点施設として、平成21年4月に開校しました。

(公共建築第2課)

新潟市立亀田中学校

(屋内体育館：平成20年6月竣工)

構 造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
平屋建

床 面 積：屋内体育館 1,475㎡

武道場 404㎡

ランチルーム 293㎡

ボランティアルーム他 287㎡

体育館ステージ両側に亀田縞を使用している。



屋内体育館内部



これまでの屋内体育館は老朽化が著しいため改築し、快適な教育環境を整えました。屋内体育館に併設し、武道場とランチルームを設けています。外観は亀田郷の歴史風土を反映し、舟をイメージしたデザインとしています。また、内部仕上げの一部には地場特産の亀田縞を使用しています。尚、普通教室棟校舎については21年度中の竣工を目指して建設中です。

(公共建築第2課)